

# 荒川新聞

## メーデー特集号

5月1日(金) 日比谷野外音楽堂にて第86回 日比谷メーデーが開催された。

働く者の団結で生活と権利、平和と民主主義を守るため、多くの労働者が結集した。



任長	部	掃	合
員	宣	清	組
責	伝	組	支
行	集	京	働
行	育	川	荒
執	教	東	労
編		荒	
教			

2015年5月11日  
第14号



### メーデーに

#### 参加して

今年も支部を代表して日比谷メーデーに参加をしました。当日は天気も良く気温も上がり、日差しが照りつける中の集会・デモ行進となりました。集会の中では、数多くの来賓の方から挨拶を頂きました。

国内情勢・日本が置かれてある立場、課題を話して頂き、私自身、この先の不安と今後、今まで以上の労働者の団結の必要性を改めて実感したところでした。

憲法改悪を射程に「戦争をする国」へと突き進む安倍政権をこのまま許すことはできません。平和と民主主義を守るため、職場からの運動を基軸とし、多くの労働者と連帯して闘いを進めていきたいと思えます。共に頑張りましょう！

### 【浦井 英昭】



### 宣伝カーを

#### 運転して

地連常任にあがり3年連続でメーデーに参加しました。今年も荒川支部が宣伝カーの運転ということで、前日SKホールでスピーカーの取り付けと荷物を乗せ、当日、日比谷公園に結集しました。私自身、参加者の荷物の管理があつた為、集会には参加出来ませんでした。来年も結集する労働者の姿にメーデーは「闘いの広場」なんだと改めて実感しました。

した。宣伝カーに取り付けた幕が待機中に何度も剥がれてしまいい、デモ行進中に取りれないかが心配でした。来年はもう少し粘着力のあるテープを使うか紐で縛って固定した方がいいと思えました。

デモ行進中は、力強いシユプレヒコールで銀座の街を歩く多くの人々にアピールをしてきました。あらゆる差別を許さず、生活と権利、憲法擁護、平和と民主主義を掲げて、清掃事業の一体性・一貫性を強く訴えをしてきたところです。

働く労働者が安心して生活ができる平和な社会をめざし、これからも運動の構築に向け取り組んでいきたいと思えます。

メーデーに参加された仲間の皆さんお疲れ様でした。  
【佐藤 修一】